

PTAだより

No.135

北海道函館水産高等学校

北斗市七重浜2丁目15番3号
PTA広報委員会
TEL. 49-2411

学校開放講座（H 29. 7. 30）



PTA会員の皆様には、日頃より本校教育の推進にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。今年のPTA活動ですが、4月の総会を皮切りに、新造船「若竹丸」での体験乗船、各学科の特色を生かした学校開放講座、多くのPTA会員皆様の協力の下実施した北鳳祭バザーなど、多くの成果を上げて終了することができました。また、懸案であった北鳳クラブの財源安定化においては、ご理解とご協力をいただいた鍋谷会長をはじめ会員の皆様に心から感謝申し上げますとともに、多大なご援助をいただき同窓会に対してもこの場をお借りして改めて感謝申し上げます。

さて、2017年も函水生は学習活動、部活動、生徒会活動などあらゆる分野でめざましい活躍を見させてくれました。その活躍ぶりは新聞各紙に4月以降48回記事として取り上げられ、充実した学習状況や地域に貢献する函水生の姿をお伝えすることができました。特に一年に一回、北海道で水産を学ぶ高校生が一堂に会し日頃の研究成果を発表する「北海道高等学校水産クラブ研究発表大会」では、本校機関工学科グループが最高賞である優秀賞に輝いたのをはじめ、水産食品科グループが



函水教育の2017年を振り返って

校長 野呂俊夫

優良賞、海洋技術科グループが努力賞を獲得するなど上位を独占したことは大きな喜びであり、今年最大のトピックといつても過言ではありません。

現在、小学校から大学までの教育現場では今後社会で求められる資質・能力として「何を理解しているか、何ができるか」「理解していること・できることをどう使うか」「どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか」が重要視されています。水産クラブにおける今回の成果はこれらの資質・能力の育成に欠かせない「生徒が自ら課題を設定し、その解決に向けて他者と協働して探究する学び」を実践してきた函水教育の質の高さを表しているものと言えます。

今後も私たち教職員は一丸となって82年の伝統を基盤にしながら時代の要請に即した柔軟性を持つ本校の役割を果たして参りますので、本校PTA活動に変わらぬご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、もう間もなく新しい年となりますが、来る2018年も保護者の皆様にとつて素晴らしい一年となることを心からお祈りいたします。

家庭学習のすすめ

教務部 大島直己

下表は、昨年度全道の高等学校の生徒を対象に実施した「北海道高等学校学習状況等調査」における「学習と家庭学習時間等の状況について」アンケートの全道平均と本校生徒の結果です。

それによると、各教科の状況については本校生徒は英語に対して苦手意識が少し強い傾向はありますが、全道平均と大きく変わらない結果であると言えます。

しかしながら、家庭学習の時間については、30分未満まででは本校生徒の割合が高く、30分以上からは全道平均を下回っており、家庭学習の時間が短い状況であることがわかります。

昨今、全国的にも高校生の学力低下がいわれ、本校においてもここ数年で定期考査での欠点（赤点）の数も増えてきています。そもそも、高校は中学より高度な学習内容の授業を行うところであり、その学習にあたっては毎日の予習・復習が重要な学習活動の一つとなります。家庭学習はその予習・復習を行う具体的な学習活動ですから、その大切な家庭学習の時間が短くなっている本校の現状について大変心配しています。

ご家庭におきましても、この現状を踏まえ、家庭学習の大切さについて生徒にアドバイスをしていただければと思います。

1. 入学前との意欲の変化

	学習意欲が高まった	授業以外で学習する時間が増えた	進路について考えるようになった
本校	73. 5%	55. 4%	90. 0%
全道	67. 2%	57. 6%	92. 5%

2. 各教科の状況

(1) 勉強が好き

	国語	数学	英語	社会	理科	専門科目
本校	71. 0%	49. 1%	37. 7%	67. 3%	55. 7%	64. 1%
全道	54. 5%	51. 2%	50. 4%	58. 5%	56. 8%	75. 3%

(2) 授業内容がよくわかる

	国語	数学	英語	社会	理科	専門科目
本校	80. 9%	63. 5%	47. 1%	69. 0%	56. 0%	61. 0%
全道	74. 3%	64. 9%	60. 6%	68. 0%	61. 6%	77. 9%

3. 家庭学習の時間

(1) 平日の家庭学習の時間

	まったくしない	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間以上
本校	49. 1%	23. 9%	15. 7%	8. 2%	3. 1%	0. 0%	0. 0%
全道	26. 5%	18. 5%	23. 1%	21. 9%	8. 1%	1. 6%	0. 5%

(2) 休日（長期休業中以外）の家庭学習の時間

	まったくしない	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上
本校	45. 9%	28. 9%	13. 8%	5. 7%	5. 0%	0. 6%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
全道	21. 8%	15. 5%	19. 5%	20. 9%	13. 0%	5. 5%	2. 2%	0. 8%	0. 7%

(3) 長期休業中（夏休み・冬休み・春休み）の家庭学習の時間

	まったくしない	30分未満	30分～1時間未満	1時間～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間～6時間未満	6時間以上
本校	27. 7%	25. 2%	19. 5%	17. 6%	4. 4%	3. 8%	0. 6%	0. 0%	1. 3%
全道	13. 5%	14. 1%	20. 1%	22. 8%	15. 9%	7. 9%	3. 2%	1. 4%	1. 1%

体験乗船に参加して

堀内 宏之

9月3日、PTA体験乗船に参加しました。今年7月に新造船になつたばかりの実習船第7代「若竹丸」です。天候にも恵まれ、四十五名の参加者がいて、4班に分かれての船内見学をしました。

船内では、船橋で操舵体験し、最新のレーダーなどを見せてもらい、無線室、機関室を見学し、ペリーロードの説明を受けました。



そして、樂しみにしていた昼食は、カレーライスにサラダでした。班の皆さんと、楽しく会話しながら、美味しくいただきました。

今回の乗船では、若竹丸船長さんははじめ、

乗組員の皆さんには大変お世話になり、貴重な一日をありがとうございました。

学校開放講座に参加して

松本 紘里

今年も年に一度の学校開放講座が、7月30日に開催され、昨年に続き2回目の参加をさせて頂きました。

今年度は、2班に分かれて実習室の見学をしました。私は、2班で品質管理流通科

の乳酸菌を顕微鏡を使って見せて頂きました。次に機関工学科の溶接室の見学や船のエンジンも見学させて頂きました。見学後

は、水産食品科の天ぷら蒲鉾の製造体験でした。食品科の2・3年生の生徒さん達が、分かりやすい説明をしてくれたお陰で、大変スマーズにできましたと思います。勿論とても美味しいいただきました。驚いたのは、終わつた後の後始末が念入りに行われていた事です。

午後からは、海洋技術科の体験乗船でした。船酔いするのではないかと思いながら、楽しく会話をしながら、美味しくいただきました。



帰路の船上では、「海のペリーロード」と呼ばれる航路をたどり、海上の景色を見ながら入港しました。

今回の体験乗船で、一週間前に私の息子も乗船學習をしており、不安な面もありましたが、今回私も体験した事で、とても安心する事が出来ました。

今回の乗船では、若竹丸船長さんははじめ、

ライフジヤケット着用後、カッター

に乗り函館湾を一周しました。小型

船舶よりも海面が間近に見えています。波しぶきが顔にかかるなりして、とても貴



重な体験をさせて頂きました。カッターを

乗船中、山本先生の操縦する小型船舶(撮影船)が横切るたびに大きな波が来て、ワ

イワイ

楽しい乗船でした。カッターの漕艇

体験もさせて頂きました。漕ぐのが難しく

思うようにならなかったのでした。途中、エンジンが止まるアクシデントもありましたがとても楽しい乗船体験をさせて

頂きました。

今年も、沢山の体験ができ、とても充実した1日でした。2回目の参加でしたが毎年違った体験もあり、水産高校の開放講座は、本当に素晴らしいと思います。きめ細やかな準備、段取りをして頂いた先生や生徒さん達本当にありがとうございました。

来年も参加させて頂きます。

北鳳祭に参加して

山本 裕

北鳳祭には、昨年と今年の2回、PTA主催の模擬店のお手伝いとして参加させて

いただきました。我が子が、お世話になつてゐる学校に、何かできる範囲で協力したいと、常々思つてはいました。中々行動に移す機会がありませんでしたが、今年もPTA役員の妻に背中を押されて参加しました。

自分には、模擬店のお手伝いが務まるのだろうかと、不安や心配がありました。しかし、PTA担当の先生の気配り、先輩保護者の丁寧な指導、参加者の皆様の気さくなお人柄に助けられ、私の不安も一気に消えてしました。むしろ、函水ならではの、「いか」「つぶ」「ほつき」焼きなどを、皆さんと共に楽しくお手伝いさせていただきました。昨年も今年も、完売でしたときは、嬉しかったです。

北鳳祭に参加して、私が印象に残つているのは、生徒達と一緒に活動する先生方の姿です。クラス発表で生徒と一緒に元気に楽しく取り組む担任の先生、自ら模擬店の調理をしながら、生徒のやる気を喚起する言葉掛けをする同好会の先生、生徒や我々保護者と一緒に汗をかきながら後片づけをする先生。これらのこととは、正に函水のめざす学校像の「協働する学校」と、共有したい教育観「教育はお互いである」の具現化だと思います。

私も、北鳳祭を見学するだけではなく、実際にPTAとしてお手伝いさせていただくことにより、思い出に残る貴重な経験となりました。

学校職員の皆様、PTA会員の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。

